

令和 7 年 10 月 28 日

第5次裾野市総合計画後期基本計画骨子(案)

(市長戦略部 戦略推進課)

1 要旨

急速に変化する社会経済情勢や市民ニーズに的確かつ柔軟に対応するため、将来を一方向に想定するのではなく、あらゆる変化に対応する構成とする。

そのために、後期基本計画は、具体的な経営方針を明記するとともに、施策の方向性を示す戦略的な位置付けとする。具体的な取組は実施計画を充実させ対応する。

2 計画概要（骨子案）

	内容	ポイント
第1部 序論	第1章 総合計画について	凡例:ゴシック体(網掛け): 今回の更新・策定箇所
(再掲) 基本構想 第2部	第1章 基本構想とは 第2章 まちの将来像 第3章 施策の大綱	(再掲)
後期基本計画 第3部	第1章 後期基本計画の策定にあたって	
	第2章 前期基本計画の振り返り	※第4次後期基本計画同様、前期の振り返り取組を効果的に改善するため、前期基本計画を振り返る。
	第3章 施策体系 大綱1 大綱2 大綱3 大綱4 大綱5	○主な変更点 ・「基本事業」を「施策」に変更 ・主な取組を実施計画で担保
	第4章 進行管理	・進捗管理の仕組みを見直し
第4部 (新設) (仮) 計画の推進	第1章 計画の推進にあたって	
	第2章 本市の状況(人口・産業・財政状況)	※第5次前期基本計画序論第4章を更新計画の実現性を高めるため、人口・産業・財政状況を示す。
	第3章 市政運営の使命(市が果たすべき役割)	まちづくりに合わせ、自治体がより効果的で持続可能な運営をするため、市の経営の在り方を示す。
	第4章 都市運営の基本的な考え方	※第4次までの土地利用基本構想の視点市の発展、経済、環境など様々な要素に影響を与える土地利用の考えを明記する。